

報告書抄録

ふりがな	あかのいわんいせき							
書名	赤野井湾遺跡							
シリーズ名	赤野井湾補助河川環境整備事業に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	2							
編集者名	田井中洋介・小竹森直子							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課／公益財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号／滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号							
発行年月日	平成24年(2012年)12月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査 面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
あかのいわんいせき 赤野井湾遺跡	もりやまし 守山市 やまがちょう 山賀町	25207	089	35° 04' 34"	135° 56' 55"	110225 110302 { 110303	70m ²	赤野井湾 補助河川 環境整備 工事
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺跡		主な遺物		特記事項
赤野井湾遺跡	集落跡	弥生時代中期 ～ 古墳時代前期		河川跡		弥生土器 土師器 須恵器 石釧		
要約	琵琶湖へ流入する河川堆積層から弥生時代中期初頭から近代にいたるまでの土器類・土製品・石製品・木製品がコンテナ21箱分出土した。中でも、庄内式並行期～布留式の時期の小型丸底壺・手捏土器、滑石製有孔円板など祭祀に伴う土器が良好な状態で出土した。さらに、破片であるが碧玉製の石釧が出土しており、同様の出土例が確認された近接する弘前遺跡との関連も注目される。							